

「時間」の価値観が急速に変化し続けている。インターネットやスマートフォンの出現により、我々は指先で簡単に、速く、必要な情報へと辿り着く。便利な世の中にはなった。しかし、今や消滅しかかっている、ゆったりとしたゆたう「時間」の対価として、体感もまだ「忘れてはならないのではないか。」この度、高梁市成羽美術館では、注目の若手作家である北川太郎・李侖京による個展を開催する。巨大な空間を埋め尽くすインスタレーションを展開する。現代を生きる作家が、素材や自身と向き合い生み出した傑作を、ぜひじっくりと鑑賞いただきたい。

李侖京

岡山県芸術文化育成・支援事業

「小舟によせる唄」

2020年12月12日(土) → 2021年2月7日(日)

観覧料：無料（所蔵品展は別途必要）

開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
会場：高梁市成羽美術館 1階（2階展示室、1階オリエント展示室は所蔵品展）
休館日：毎週月曜日（但し2021年1月11日は開館し翌日休館）、
年末年始（2020年12月28日～2021年1月4日）
主催：高梁市成羽美術館、岡山県

EVENTS 参加申込不要

12月12日(土) 13:30～15:00 作家によるギャラリートーク
12月19日(土) 14:00～15:00 舞踏 森真保(Maho Mori) [空(Kū)] 会場：静水の庭前ロビー
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、内容が変更になることがあります。ホームページで最新情報をご確認ください。

高梁市成羽美術館

NARIWA MUSEUM

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3 TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451
<https://nariwa-museum.or.jp/> 各種SNSで情報発信中

李侖京 イ・ユンギョン

韓国出身。テキスタイルを使ったインスタレーションを手掛ける。2015年倉敷芸術科学大学大学院芸術研究科博士課程修了。同年、加計美術館(岡山)にて個展「境を撫でる者」を開催。2018年第11回「氏賞」大賞受賞。あかいわART RALLY 2019 滞在制作を実施。同年、招き猫美術館(岡山)にて個展「猫の心臓」を開催。

Lee Yunkyoung

「時間」の価値観が急速に変化し続けている。インターネットやスマートフォンの出現により、我々は指先で簡単に、速く、必要な情報へと辿り着く。便利な世の中にはなった。しかし、今や消滅しかかっている、ゆったりとしたゆたう「時間」の対価として、体感もまだ「忘れてはならないのではないか。」この度、高梁市成羽美術館では、注目の若手作家である北川太郎・李侖京による個展を開催する。巨大な空間を埋め尽くすインスタレーションを展開する。現代を生きる作家が、素材や自身と向き合い生み出した傑作を、ぜひじっくりと鑑賞いただきたい。

「時間」の価値観が急速に変化し続けている。インターネットやスマートフォンの出現により、我々は指先で簡単に、速く、必要な情報へと辿り着く。便利な世の中にはなった。しかし、今や消滅しかかっている、ゆったりとしたゆたう「時間」の対話と、忘れられてはならないのか。この度、高梁市成羽美術館では、注目の若手作家である北川太郎、李京による個展を開催する。現代を生きた作家が、素材や自身と向き合い生み出した傑作を、ぜひじっくりと鑑賞いただきたい。

「本」を「木」から「紙」へ、そして「デジタル」へと変遷を遂げ、その中で「時間」の価値観が急速に変化し続けている。便利な世の中にはなった。しかし、今や消滅しかかっている、ゆったりとしたゆたう「時間」の対話と、忘れられてはならないのか。この度、高梁市成羽美術館では、注目の若手作家である北川太郎、李京による個展を開催する。現代を生きた作家が、素材や自身と向き合い生み出した傑作を、ぜひじっくりと鑑賞いただきたい。



岡山県芸術文化育成・支援事業

「空間ポエム」

2020年12月12日(土) ⇨ 2021年2月7日(日)

観覧料：無料（所蔵品展は別途必要）

開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
会場：高梁市成羽美術館 1階（2階展示室、1階オリエント展示室は所蔵品展）
休館日：毎週月曜日（但し2021年1月11日は開館し翌日休館）、
年末年始（2020年12月28日～2021年1月4日）
主催：高梁市成羽美術館、岡山県

EVENTS 参加申込不要

- 12月12日(土) 13:30～15:00 作家によるギャラリートーク
- 12月19日(土) 14:00～15:00 舞踏 森真保(Maho Mori)「空(Kū)」 会場：静水の庭前ロビー

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、内容が変更になることがあります。ホームページで最新情報をご確認ください。

高梁市成羽美術館

NARIWA MUSEUM

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3 TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451
<https://nariwa-museum.or.jp/> 各種SNSで情報発信中

北川太郎
兵庫県姫路市出身。徹底して手仕事にこだわった石彫作品を制作している。2000年金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業。2007年愛知県立芸術大学大学院彫刻専攻修了。2007年～2010年文化庁新進芸術家在外研修員(3年派遣員)としてペルーに滞在。2013年第6回「氏賞」奨励賞受賞。2019年真鶴町・番場浦駐車場にて公開制作を実施。

Taro Kitagawa

「時間」の価値観が急速に変化し続けている。インターネットやスマートフォンの出現により、我々は指先で簡単に、速く、必要な情報へと辿り着く。便利な世の中にはなった。しかし、今や消滅しかかっている、ゆったりとしたゆたう「時間」の対話と、忘れられてはならないのか。この度、高梁市成羽美術館では、注目の若手作家である北川太郎、李京による個展を開催する。現代を生きた作家が、素材や自身と向き合い生み出した傑作を、ぜひじっくりと鑑賞いただきたい。